第77号議案

ふじみ野市重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条 例

ふじみ野市重度心身障害者医療費の支給に関する条例(平成17年ふじみ野市 条例第108号)の一部を次のように改正する。

第2条第1項第3号中「1級」の次に「又は2級」を加え、同条に次の1項を加える。

5 この条例において「精神通院医療費」とは、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)第58条の規定により公費負担がされた医療費(障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令(平成18年政令第10号)第1条の2第3号に規定する精神通院医療に係るもの(以下「精神通院医療費」という。)に限る。)の自己負担分(高齢者の医療の確保に関する法律の規定による後期高齢者医療の被保険者で、精神通院医療費を自己負担したが公費負担が発生しなかった場合を含む。)をいう。

第3条第1項第1号ア中「(平成17年法律第123号)」を削る。

第4条第1項中「第2条第1項第3号に規定する重度心身障害者が医療法(昭和23年法律第205号)第7条第2項第1号に規定する精神病床に入院したときの一部負担金」を「次に掲げるもの」に改め、同項に次の各号を加える。

- (1) 第2条第1項第3号に規定する重度心身障害者のうち1級の障害を有する ものが医療法(昭和23年法律第205号)第7条第2項第1号に規定する 精神病床に入院したときの一部負担金
- (2) 第2条第1項第3号に規定する重度心身障害者のうち2級の障害を有する ものに係る精神通院医療費以外の一部負担金 附 則
- この条例は、令和8年1月1日から施行する。 令和7年9月1日提出

ふじみ野市長 高 畑 博

提案理由

重度心身障害者医療費の支給対象となる障害等級に精神障害2級を加えるため、ふじみ野市重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正したいので、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項第1号の規定により、この案を提出するものである。